世界かんがい施設遺産

さいこうじのそすいろ

西光寺野疏水路

兵庫県

姫路市・市川町・福崎町



Saikojinososuiro Irrigation System

荒廃した台地を切り開いた 地域挙げての一大プロジェクト



- ■西光寺野地区は、兵庫県姫路市の船津、山田、豊富地区及び神崎郡福崎町田原、八千種地区にまたがる 二級河川市川と同支流平田川にはさまれた台地である。古くは江戸時代から開墾計画が進められていた が、いずれの河川も西光寺野台地より低く、長年水田化に必要な水量を引くことができなかった。
- ■日露戦争後、本地区の水利改良と開墾計画の機運が熟し、1908(明治41)年から3年をかけ綿密な調査を した結果、1912(大正元)年から工事に着手できることとなった。
- ■神崎郡市川町を流れる岡部川に取水口を新設し、14本の幹線水路及び引水路、ため池5ヶ所の新増築が約3年の歳月をかけ行われ、1915(大正4)年に完成した。
- ■特に、岡部川疏水路は、約5.5kmの間に隧道8ヶ所、水道橋5ヶ所、サイフォン4ヶ所を有しており、本プロジェクトにおいて最難関かつ重要な工事であったと考えられる。



- 開墾当時の西光寺野台地 -



- 現在も残るレンガ造りの隧道 -



一山の中腹を流れる疏水路一

~令和から大正時代へタイムスリップ~





-第7号隧道出口-





一妙徳山前煉瓦水道橋一





一妙徳山前疏水路一